

高松市★セント・ピーターズバーグ市
姉妹都市提携50周年の記録
(1961-2011)

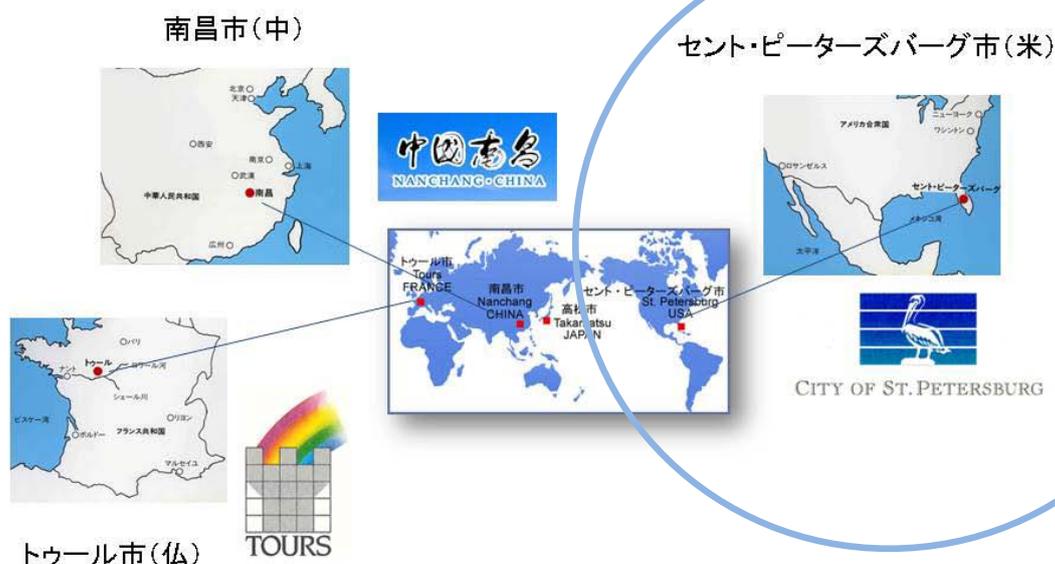


目 次

1	姉妹都市提携の経緯	1
2	セント・ピーターズバーグ市の紹介	2～5
3	姉妹都市提携50周年	
	(1) 姉妹・友好都市週間PR展	6
	(2) 高松市公式訪問団・市民親善訪問団	7
	(3) セ市公式訪問団来高	8
	(4) 姉妹都市提携50周年記念講演・懇談会	9
	(5) 第1回 姉妹・友好都市週間 in 高松	10～12
	(6) 関連事業	13
	(7) 50周年記念事業報告展	14
4	高松いまむかし	15
5	50年のあゆみ	16～25

高松市は、アメリカのセント・ピーターズバーグ市、フランスのトゥール市、中国の南昌市の3つの都市と姉妹・友好都市提携を結んでいます。そして、平成23年（2011年）に、セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50周年という記念すべき年を迎えました。

高松市の姉妹・友好都市



1 姉妹都市提携の経緯

昭和32年6月に、日米首脳会談で、岸首相とアイゼンハワー大統領が、「日米新時代来る」の共同声明を発表し、高松市でも、青少年に海外研究の機会を与え、夢を持たせようという機運が高まりつつありました。

そこで、外務省にアメリカの都市との提携推進をお願いしていたところ、紹介されたのが、フロリダ州セント・ピーターズバーグ市でした。その後、両市の議会の議決を得て、姉妹都市縁組が成立しました。今から50年前、昭和36年10月5日のことです。

当時、縁組が決まったことを記念して、一宮中学校がセ市のディストン中学校と姉妹学校縁組を行い、文通を始めるという明るい話題もありました。



2 セント・ピーターズバーグ市の紹介

セ市は、アメリカの東南部、フロリダ州にあり、フロリダ半島の中ほどの西海岸にあつて、メキシコ湾に面しています。フロリダ州は、気候が温暖で、ケネディ宇宙センターや、ディズニーワールドなどがあることで有名で、アメリカでも有数の観光地として知られ、最も成長著しい州の一つです。



人口は、約25万人、フロリダ州第4の都市で、年間平均気温は、23.3℃、雨量が少なく、太陽の輝くまち“サンシャイン・シティ”と言われるほど、気候的に恵まれており、避寒保養地として有名です。産業は、小売業、サービス業などが発展しており、洗練された都市型リゾートとして、トロピカルな風情に満ちた観光都市です。



サンシャイン・シティ(太陽の輝くまち)

1年のうち晴れの日=平均361日



Photo: Courtesy of the city of St. Petersburg

フロリダ第2の避寒保養地



Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg

何キロも続く魅力的な白砂の海岸は、冬には、遠く、ヨーロッパやカナダなどからの観光客でにぎわい、美しい風景と太陽が人々を魅了します。数多くの花が咲き、植生も豊かで、フラミンゴやペリカンのほか、アリゲーター（ワニ）も生息しており、また、沿海部などにはマナティーが生息していることでも有名です。

豊富な生態系



マナティー



アリゲーター



ペリカン

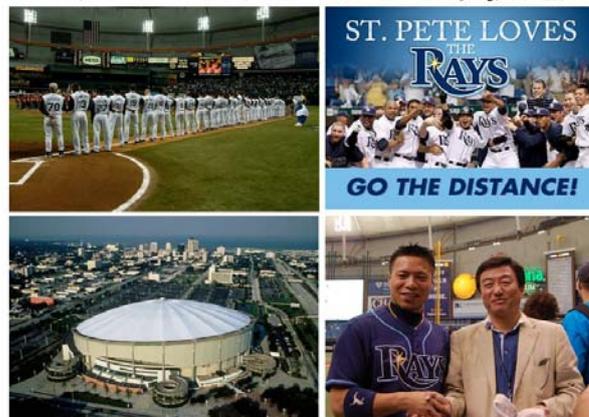
Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg

大リーグの春季キャンプ地



Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg

タンパベイ・レイズの本拠地



Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg

また、温暖な気候のため、かつてはアメリカ大リーグのチームがキャンプ地としてよく利用し、ベーブ・ルースやルー・ゲーリックも訪れました。現在は、大リーグのタンパベイ・レイズが本拠地を置く都市としても知られています。

また、トライアスロンやヨットなど、様々なスポーツが盛んで、数多くの有名な選手を輩出しています。モータースポーツも人気があり、2005年からは、市街地の公道をサーキットとして、インディカーレースも行われています。



Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg



さらに、近年は、アメリカ中規模都市の中で、「アートのまち」として3年連続第1位に選ばれるなど、ダリ美術館を始め、名実ともにアートが街全体に活かされているまちでもあります。



2011年1月11日 11:11(現地時間)に
リニューアルオープンしたダリ美術館
の内部

Photos: Courtesy of the Dali Museum.

© 2011 Intergovernmental Exchange Office, City of Takamatsu, JAPAN

(平成23年度 高松市)

3 姉妹都市提携50周年

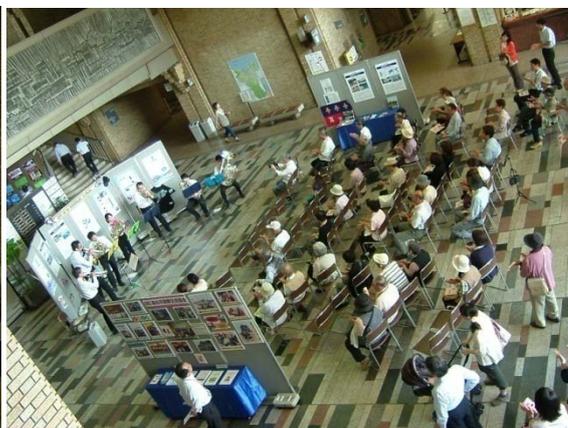
(1) 姉妹・友好都市週間PR展

本市とアメリカ・フロリダ州、セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50周年の節目の年を機会に、セント・ピーターズバーグ市を中心とした本市の姉妹・友好都市であるフランス トゥール市、中国 南昌市の各都市を紹介する姉妹・友好都市週間が11月6日～12日の間実施されるに当たり、市民の意識の高揚を図るため、姉妹・友好都市週間PR展として、パネル展を開催しました。

また、関連事業として、期間中、高松市役所吹奏楽団によるフロアコンサートを実施し、アメリカにちなんだ音楽を演奏し、姉妹都市提携50周年を盛り上げました。

会場：市役所1階 市民ホール

期間：平成23年9月26日（月）～9月30日（金）



※フロアコンサート

9/27（火）～9/29（木）12:15～

展示内容

- ①【セ市特集】 写真で見る姉妹都市提携50年のあゆみ
- ②トゥール市、南昌市の紹介
- ③関連事業紹介 高松市美術館第3期常設展の紹介
「ダリとシュルレアリズム」、「磯井如真の技と美」
- ④関連事業紹介 学校給食における取組を紹介（メニュー、レシピ）
- ⑤その他の記念事業の紹介
- ⑥(公財)高松市国際交流協会コーナー



© 2011 Intergovernmental Exchange Office, City of Takamatsu, JAPAN

(平成23年度 高松市)

(2) 高松市公式訪問団・市民親善訪問団

姉妹都市提携50周年を迎えた平成23年10月14日から17日までの4日間、大西市長を団長とする高松市の公式訪問団9名と、公募による市民親善訪問団64名、合わせて、総勢73名でセント・ピーターズバーグ市を訪問しました。同市では、公式訪問団と、市民親善訪問団と一緒に、公式歓迎会や記念式典、記念植樹に参加するとともに、子ども専用の総合病院や、土曜朝市、ダリ美術館、セント・ピーターズバーグ美術館などを視察しました。



公式訪問団は、このほか、アーティストのアトリエ、環境に配慮した消防署等の視察を行いました。一方、市民親善訪問団は、毎年、高松一高に招へい教師を派遣しているエックカード大学において、お茶のお点前、着物の着付け、一合まいたの踊りを披露するなど、日米親善の文化交流を行い、御参加いただいた70名ものセント・ピーターズバーグ市民の方から、大変喜ばれるなど、半世紀を迎えた姉妹都市提携にふさわしい、市民と市民の、いわゆる草の根の交流をすることができました。



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

(3) セ市公式訪問団来高

本市で開催された姉妹都市提携50周年記念式典・記念行事等に参加し、両市でお祝いするとともに、一層の友好親善を深めるため、ビル・フォスター市長を団長とするセント・ピーターズバーグ市公式訪問団10名が、平成23年11月7日(月)から10日(木)に来高しました。記念式典は、サンポートホール高松第1小ホールにて11月9日(水)に開催されました。



(4) 姉妹都市提携50周年記念講演・懇談会

高松市と香川大学の共催により、姉妹都市提携50周年を記念して、大阪・神戸アメリカ総領事館よりパトリック・ジョセフ・リネハン総領事をお招きし、平成23年11月11日（金）に、講演・懇談会「もっと高松・もっとアメリカ」を、香川大学で開催しました。

記念講演「姉妹都市交流 日本とアメリカ」の後、リネハン総領事を囲んだ懇談会が開催され、活発な質疑応答が交わされました。



※この講演・懇談会は、「第1回姉妹・友好都市週間 in 高松」（平成23年11月6日（日）～12日（土））事業の一環として実施されました。



(5) 第1回「姉妹・友好都市週間 in 高松」

本市では、50周年という節目の年を機会に、セント・ピーターズバーグ市からの訪問団が来高する週を、「第1回 姉妹・友好都市週間 in 高松」と位置付け、セント・ピーターズバーグ市を中心として、本市の姉妹・友好都市である、トゥール市（フランス）、南昌市（中国）の各都市にちなんだ事業を実施することで、姉妹・友好都市を広く市民に周知し、市民の国際理解を深めるとともに、国際交流を推進するものです。



高松市とセント・ピーターズバーグ市の姉妹都市提携50周年を祝い、3市の姉妹・友好都市交流を活発化し、相互理解を深め、市民の国際感覚を増進する事業を募集し、「第1回 姉妹・友好都市週間 in 高松」記念事業として実施することにより、全市的に50周年事業を祝う機運を醸成しました。

「第1回 姉妹・友好都市週間 in 高松」記念事業一覧

1	<p>「高松市美術館 第3期常設展」</p> <p>主催：高松市（美術館美術課）</p> <p>期間：8月27日（土）～10月23日（日）</p> <p>場所：高松市美術館</p> <p>常設展示室①「ダリとシュルレアリズム」</p> <p>セント・ピーターズバーグ市の新ダリ美術館は世界的に有名で、ダリ夫妻と40年間友人であったモース夫妻の一大コレクションが収蔵されています。</p> <p>常設展示室②「磯井如真の技と美」</p> <p>磯井如真は讃岐漆芸の中興の祖と称され、国の重要無形文化財「蒟醬」の保持者に認定されています。セント・ピーターズバーグ市から、初の特別使節として、当時のゴールドナー市長夫人のご両親マニヤン夫妻が来高した折には、磯井如真の工房を訪れています。</p>	
---	---	--

2	<p>「学校給食での取り組み」</p> <p>9月の給食のうち4日間、市内小・中学校の学校給食に姉妹・友好都市にちなんだメニューを組み入れ、その国独特の食材や調理方法を紹介しました。</p> <p>(例) アメリカ (セント・ピーターズバーグ市) 料理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフハンバーガー ・クラムチャウダー 	<p>主催：高松市（保健体育課）</p> 
3	<p>「高松市役所吹奏楽団によるフロアコンサート」</p> <p>日時：9月27日（火）～29日（木）（3日間とも 午後0時15分開演）</p> <p>場所：市役所1階 市民ホール</p> <p>セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50周年を祝して、アメリカにちなんだ楽曲を高松市役所吹奏楽団が演奏しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サクソファンアンサンブル ○金管アンサンブル ○フルート&クラリネットアンサンブル 	<p>主催：高松市（広聴広報課）</p> 
4	<p>「セント・ピーターズバーグ市内及び大学のパネル展示」</p> <p>期間：10月26日（水）～11月13日（日）</p> <p>場所：香川大学図書館 中央館2階ロビー</p> <p>セント・ピーターズバーグ大学や大学周辺、香川大学との学術交流についてパネルを展示しました。なお、平成23年2月に、香川大学とセント・ピーターズバーグ大学は学術交流協定を締結しました。</p>	<p>主催：香川大学留学生センター</p> 
5	<p>「アメリカに関する本の紹介コーナー」</p> <p>期間：11月1日（火）～29日（火）</p> <p>場所：中央図書館1階特設コーナー</p> <p>セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50周年を祝すとともに、姉妹・友好都市との交流の機運を盛り上げるために、アメリカに関する本の紹介コーナーを設置しました。</p>	<p>主催：高松市（中央図書館）</p> 

6	<p>「世界に向けて・・・ かな書道！！」</p> <p>期間：11月6日（日）～12日（土）</p> <p>場所：庵治支所内 協働まちづくりスペース</p> <p>国際文化交流のコミュニケーションツールとして、日本独自のかな文化を紹介。姉妹都市であるフランスのトゥール市の写真を展示するとともに、書道に翻訳をつけて、新感覚のかな文化を紹介しました。（観覧料：無料）</p>	<p>主催：一榮書道会</p> 
7	<p>「ゆうもあゲーム会・高松」</p> <p>日時：11月6日（日）午後1時～4時30分</p> <p>場所：高松市太田コミュニティセンター</p> <p>アメリカやフランスをはじめとした、世界の「ボードゲーム」を紹介。「ボードゲーム」を通して、楽しみながら親子や友達とのコミュニケーションを深めました。（参加費：無料）</p>	<p>主催：特定非営利活動法人 世界のボードゲームを広める会ゆうもあ 四国支部</p> 
8	<p>「折り紙のアルファベットで作るウエルカムボード作成」</p> <p>日時：11月9日（水）</p> <p>場所：サンポートホール高松 第1小ホールロビーほか</p> <p>セント・ピーターズバーグからの訪問団の来高に合わせ、折り紙のアルファベットで作ったウエルカムボードを作成し、歓迎に意を表すとともに、日本古来の折り紙の技術を紹介しました。</p>	<p>主催：田中 裕子</p> 
9	<p>姉妹都市提携50周年記念講演・懇談会</p> <p>日時：11月11日（金） 午後2時30分～5時</p> <p>会場：香川大学教育学部415教室</p> <p>大阪・神戸アメリカ総領事館よりパトリック・ジョセフ・リネハン総領事をお招きし、講演をして頂いたあと、市民・学生の皆さんと直接お話する機会を設け、姉妹都市提携50周年を市民・学生の皆さんと共に祝いました。</p>	<p>主催：高松市、香川大学</p> 

(6) 関連事業

1	<p>「セント・ピーターズバーグ市ポスターコンペ」 主催：穴吹デザインカレッジ</p> <p>期間：11月</p> <p>穴吹デザインカレッジの学生を対象に、セント・ピーターズバーグ市に関するポスターの作成コンペを実施し、第一選考で選ばれた上位10作品を、丸亀町商店街や記念式典会場に展示しました。</p>	
2	<p>丸亀町商店街コラボ企画 主催：高松市・高松市丸亀町商店街振興組合</p> <p>期間：11月7日（月）～11日（金）</p> <p>丸亀町商店街に、セ市公式訪問団を歓迎するバナーやセ市に関するポスターを掲示し、セ市関連グッズ（てぬぐい、コップ等）を作製。期間中アメリカンカフェを設置しました。</p>	
3	<p>「第25回 高松冬のまつり」 主催：高松冬のまつり実行委員会</p> <p>期間：12月17日（土）～25日（日）</p> <p>場所：高松市立中央公園</p> <p>セ市招へい教師と高松第一高等学校ダンス部員が、オープニングセレモニーと、国際・文化交流 DAY に参加しました。また、セ市の子どもから高松の子どもたちへのメッセージも届き、セ市との姉妹都市提携50周年のPRをしました。</p>	
4	<p>姉妹都市提携50周年記念ガラス作品の展示</p> <p>期間：平成23年度末まで</p> <p>場所：高松市役所1階</p> <p>作者：セ市在住ガラス作家ダンカン・マクレラン</p> <p>高松市公式訪問団が10月14日から17日までセ市を訪問した際に、友情の証として贈られたガラス作品を、来庁する市民に見ていただくため、市特産品常設展示コーナーに展示しました。</p>	

(7) 50周年記念事業報告展 ～次世代につながる交流を目指して～

期間：平成24年1月30日（月）～2月3日（金）

場所：市役所1階 市民ホール

内容：両市で開催された50周年記念式典や記念行事の様子，そして，本市において，セ市公式訪問団の来高時に合わせて，新たに創設された姉妹・友好都市週間（平成23年度は11月6日～12日）の成果を，写真やパネル，映像（DVD「セント・ピーターズバーグ市との50年のあゆみ」ほか）等を通して，市民に周知しました。



展示内訳：

- ① セ市の概要
- ② 50年のあゆみ
- ③ 姉妹都市活動盟約書（1967年）
- ④ 2011年議決書
（フロリダ州議会，エッカード大学）
- ⑤ （公財）高松市国際交流協会コーナー：
市民親善訪問団のセ市訪問の様子
（エッカード大学での日米文化交流など）
セ市親善研修生事業などの紹介
- ⑥ 姉妹・友好都市週間事業の紹介
- ⑦ 高松市における50周年記念式典の様子
- ⑧ 親善研修生の相互派遣，一高の招へい教師の写真
- ⑨ 穴吹カレッジ ポスターコンペと，新しい「ザ・ピア」のデザインコンペの紹介



4 高松いまむかし



昭和36年頃の高松(写真提供:高松市歴史資料館)

5 50年のあゆみ

それでは、高松市とセント・ピーターズバーグ市の50年の交流を振り返ってみましょう。



昭和36年11月、セ市長夫人の両親、マニヤン夫妻が、初の親善特使として、来高し、関西汽船の棧橋では、大勢の市民が日米の国旗を振って歓迎をしました。



滞在中、栗林公園や漆芸家の磯井如真さんの工房を訪問しました。

高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

昭和37年（1962年）、高松第一高等学校の蓮井宣昭教諭が、フロリダ・プレスビテリアン大学、現在のエッカード大学に留学しました。記念すべき、第1回の姉妹都市派遣留学生です。以来、学校の教員や、市職員を派遣し、語学研修や市役所での行政研修を行いながら、市民との友好親善を深めました。この事業は、平成13年まで続きました。

高松第一高等学校等教員・市職員の派遣



一方、昭和41年（1966年）フロリダ・プレスビテリアン大学（現エッカード大学）の卒業生が、招へい教師として初めて、高松第一高等学校に赴任しました。以来、招へい教師は英語の授業を担当するほか、市民との交流活動に積極的に参加してきました。現在のエディソン・オーウンスさんは45人目の招へい教師です。

高松第一高等学校英語教師の招へい



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

昭和59年(1984年)、セ市からの最初の高校生親善研修生、ジョナサン・マーク・ワナーさんが来高し、ホームステイをするとともに、高松第一高等学校の授業やクラブ活動に参加しました。以来、毎年夏に2人の高校生の親善研修生を受け入れ、これまで45人が高松市を訪れ、日本文化に触れるとともに、アメリカの文化を広めるなど両市の友好に大きな成果をあげています。

親善研修生の受入



このプログラムは平成18年にセ市の財政難のために打ち切りという、ピンチに陥ったことがあります。この時、同じ四国の宇和島市出身で、当時、タンパベイ・レイズで活躍していた岩村明憲選手が交流に役立つのであればと、資金提供を申し出てくれ、おかげで、事業は続けられることになりました。

派遣中止のピンチを救った大リーガー



Photos: Courtesy of the city of St. Petersburg

高校生親善研修生の派遣



また、岩村選手から、高松市からも派遣したらどうかとのアドバイスをいただき、平成20年度からは、高松市からも高校生を派遣するようになりました。松平公益会の支援をいただき、4年目となる平成23年度は4人の高校生が、ホームステイをしながら、サマーキャンプに参加し、親善交流を行いました。

両市は遠く離れているにもかかわらず、これまで様々な交流を行ってきました。

昭和42年（1967年）3月、ゴールドナー市長を団長とする親善使節団が高松市を訪問し、姉妹都市活動促進の盟約書に調印を行い、両市が、今後、文化・経済等において、積極的、永続的に交流を進め、両市民の友情の絆を強めるために努力すると固く誓い合いました。



昭和53年（1978年）、脇市長ら親善使節団がセント・ピーターズバーグ市を公式訪問し、フリーマン市長を始め、市民から大歓迎を受けました。



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

昭和59年（1984年）、今度はフリーマン市長を始めとするセ市代表団が高松市を訪問しました。フリーマン市長は高松市の広報番組に出演するとともに、高松市議会の本会議場においてスピーチを行いました。



Commemoration of a visit to Takamatsu June 25, 1984

平成2年11月、高松市は市制施行100周年を迎え、これを記念し、姉妹・友好都市3市から代表団を迎え、記念行事を開催し、代表団は姉妹・友好都市フェアや記念式典などに参加しました。代表団はこの後、自転車で四国を一周するという話題も提供してくれました。

高松市市制施行100周年記念
姉妹・友好都市フェアの開催平成2年（1990）11月
中央公園

高松市制100周年セント・ピーターズバーグ市代表団来高記念 1990. 11. 6

高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

平成3年、都市提携30周年を迎え、脇市長を団長とする親善代表団が、セ市を訪問し、デビッド・フィッシャー新市長と今後の両市の交流について協議しました。

姉妹都市提携30周年記念事業



高松市訪米親善代表団の派遣
平成3年(1991)10月



また、平成11年(1999年)には、増田市長を始めとする公式訪問団と市民親善使節団が、セ市を訪問し、友好親善を深めました。



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

平成13年（2001年）8月，都市提携40周年を記念し，現在のセ市市長であるビル・フォスター市議会議員を団長とするセント・ピーターズバーグ市公式代表団が高松市を訪れ，記念植樹などの記念行事に参加するなど，友好交流を図りました。

また，少年野球チーム「フォッシル・パーク」も来高し，地元チームの「高松ドラゴンズ」と親善試合を行うなど友好交流を行いました。

姉妹都市提携40周年記念事業



セント・ピーターズバーグ市代表団の
来高 平成13年(2001)8月

40周年記念日米親善少年野球試合
フォッシル・パークVS高松ドラゴンズ
平成13年(2001)8月13日
県営野球場



平成15年（2003年）今度は，セ市の市制施行100周年記念行事に，高松市から公式代表団9人と，市民親善使節団20人が出席し，親善交流を深めました。踊りや三味線，盆栽のデモンストレーションは人気を呼びました。



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

平成20年（2008年）7月、ベーカー市長を団長とする代表団が高松市を訪問し、小学校や環境施設の視察、香川大学、高松大学と交流を行いました。

ベーカー市長の高松訪問



セント・ピーターズバーグ市代表団の来高
平成20年(2008)7月



平成21年（2009年）5月、大西市長がセ市を公式訪問し、「アートリンク・ジャパン2009」や「日本の世界遺産写真展」の開会イベントに参加するとともにエッカード大学やセント・ピーターズバーグ大学を訪問しました。

大西市長のセント・ピーターズバーグ市公式訪問

平成21年(2009)5月



高松市★セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年の記録

平成2年に設立された財団法人高松市国際交流協会では、これまで多くの青年海外親善使節団や姉妹都市親善研修生、親善留学生等の派遣を行い、市民レベルの国際交流を積極的に推進しています。

高松市国際交流協会の派遣事業

青年訪米親善使節団の派遣



平成4年度(1992)



平成2年度
(1990)



民間レベルでの交流も活発で、昭和44年以来、セント・ピーターズバーグ市のエッカード大学の学生や教授はたびたび高松市を訪れており、平成22年には、日本語のアダチ准教授が、市内の教育機関と今後の交流について協議するために来高しました。

エッカード大学 日本語准教授の来高

平成22年7月25日



高松大学



香川大学



高松第一高等学校

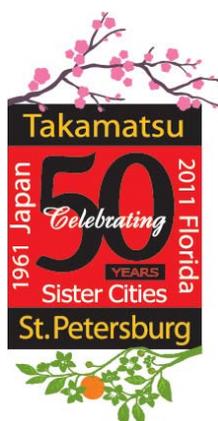
また、双方の都市で赤潮に関するシンポジウムが開催され、研究者が相互に参加したことや、セ市から高齢者対策の関係者が来高し、高齢化対策について意見交換をしたこともありました。



このように両市は、半世紀にわたり、温かく誠実な交流を深め、意義のある真のコミュニケーションを達成できただけでなく、お互いの文化や伝統を学ぶことができました。

これも様々な分野にわたる多くの団体や市民の皆さんが、あるときは友好の架け橋や、民間大使となり、またあるときは、縁の下の力持ちになり、支えてくれたお陰です。

高松市では、次の50年に向けて、市民同士の友好親善が積極的に進められ、素晴らしい関係が続くよう、今後も皆さんと一緒にセ市との交流を推進していきます。



Logo: Courtesy of the City of St. Petersburg.